

# 令和5年度 福祉保健活動拠点事業報告書

## 施設名

横浜市栄区福祉保健活動拠点

## 事業計画

### 1 場の提供について

#### (1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

- ・傾聴ボランティア養成講座や助成金の相談会等を利用団体と連携して実施し、利用団体支援と区社協業務の関連性を高めました。
- ・利用団体同士がお互いの活動を良く知り、より関係性を深められるように、月1回利用者団体協議会を開催しました。

#### (2)拠点の利用促進に関すること

- ・毎月1回利用者団体協議会を開催し、利用団体との意見交換や各部屋の利用調整を行いました。団体からの気づきや意見をもとに利用の改善をはかりました。
- ・例年実施しているピアハッピー栄を利用している団体や障害者施設・作業所等が協力し、ピアハッピー栄のPR、参加団体の活動紹介、また、団体間の交流や地域との交流を目的として開催しているお祭りを開催しました。コロナ禍で制限していた飲食の出店が再開し、より多くの区民の参加を呼びかけました。

平日	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	175	103	6	52.5%	53.4%	3.1%
多目的研修室	122	105	33	54.4%	48.5%	8.8%
点字製作室	10	61	1	8.8%	23.5%	1.6%
録音室	151	147	75	85.8%	86.8%	11.4%
対面朗読室	77	106	22	41.7%	37.7%	6.2%

土	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	9	7	3	56.1%	17.1%	2.6%
多目的研修室	29	27	11	43.9%	43.9%	7.7%
点字製作室	1	2	1	7.3%	2.4%	2.6%
録音室	27	28	11	63.4%	63.4%	7.7%
対面朗読室	23	3	4	26.8%	14.6%	0%

日祝	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	9	11		1.9%	7.5%	
多目的研修室	30	32		18.9%	18.9%	
点字製作室	0	3		0%	1.9%	
録音室	21	24		34%	34%	
対面朗読室	4	4		1.9%	1.9%	

### (3)拠点のサービスの向上に関すること

- ・利用者が気持ちよく利用できるように、「ご意見箱」の設置や窓口満足度アンケートを実施し、利用者の意見から改善を行いました。利用者からいただいた意見をもとに改善計画を立て、拠点内に掲示し実行しました。
- ・省エネ性の向上のため、録音室のエアコンの更新工事を行いました。
- ・ホームページのリニューアルを行い、市民への社協事業の周知啓発を強化しました。

### (4)利用調整会議等の開催

（利用者団体協議会）

- ・実施日：4/27、5/25、6/22、7/20、8/24、9/28、10/26、11/16、12/21、1/25、2/22、3/28
- ・時間：10：00～
- ・参加団体：毎回5団体程度
- ・内容：拠点の利用制限について、団体交流室の日程調整、意見交換、情報提供

開催実績	12回
参加団体数	5団体程度

## 2 ボランティア業務

### (1) ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

- ・ ボランティアセンターでの相談だけでなく、区社協で行っている事業（権利擁護事業、移動情報センター、総合相談）間での情報収集、情報共有を図りました。
- ・ 新たなボランティアの発掘と育成を目的に区役所と協働した life Academy@sakae を開催するとともに、広報特化型ボランティアグループ「さかえ PR 局」結成に向けた講座を実施しました。また、区内のボランティア団体と連携し、傾聴ボランティア養成講座を実施しました。
- ・ 活動中のボランティア団体の担い手のスキルアップや安定した活動の継続性・拡充を図るための支援を実施しました。
  - ・ ガイドボランティア交流会
  - ・ ちょこっとボランティア連絡会
  - ・ 子どもの居場所連絡会
  - ・ 配食サービス連絡会
  - ・ 地域活動交流コーディネーター連絡会
  - ・ 生活支援コーディネーター連絡会 等

### (2) ボランティアに関する広報、情報提供

- ・ ボランティア情報紙「そら」を発行し、ボランティアや福祉に関する情報を広く提供しました。
  - 発行回数：2回
  - 発行部数：いずれも 48,000 部
  - 配付先：自治会掲示板、福祉施設、ボランティア登録者 会員 等
- ・ ボランティア募集情報をまとめ、ホームページに掲載、窓口に配架しました。

### (3) ボランティアに関する相談、紹介

- ・ ボランティア活動希望者とボランティアを必要としている方からの相談を受けそれぞれを結び付けられるよう、コーディネートを行いました。地域ケアプラザやさかえ区民活動センター、近隣の社協ボランティアセンター等と連携し相談者の希望に沿ったコーディネートを行いました。また、障害児者の移動に関する相談については、移動情報センターと連携し、重層的な支援を行いました。
- ・ 必要に応じて、ボランティアと相談者の顔合わせや依頼者宅への訪問を行います。また、ボランティア保険の紹介や活動終了時には活動内容の確認をするなど、ボランティア活動を安心して行えるようコーディネートを行いました。
- ・ ボランティアコーディネーターが地域活動視察などを通じ、活動情報を定期的に更新し、必要な情報をコーディネートに反映しました。

登録人数	個人	新規	44
		累計	290
	団体	新規	3
		累計	197
依頼件数			75
紹介人数			791
調整数			622

#### (4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

- ・ 団体同士の繋がり、連携を強化しました。
  - ・ 子どもの居場所連絡会の実施
  - ・ ちょこっとボランティア連絡会の実施
  - ・ ボランティア・市民活動団体分科会の開催
  - ・ 栄区民まつり「ぼらんていあ村」の出展
- ・ 広報特化型ボランティアグループ「さかえ PR 局」結成に向けた講座
  - ・ 実施：4回
  - ・ 申込数：14名
- ・ 傾聴ボランティア養成講座を開催しました。
  - ・ 実施：3回
  - ・ 参加者：延べ92名
  - ・ 共催：栄そよかぜ（傾聴ボランティアグループ）
- ・ 「ようこそ・であい広場」

ピアハッピー栄を利用している団体や障害者施設・作業所等が協力し、ピアハッピー栄のPR、参加団体の活動紹介、また、団体間の交流や地域との交流を目的として開催しました。コロナ禍で制限していた飲食の店が再開し、より多くの区民の参加を呼びかけました。

- ・ 時期：11月～3月（実行委員会開催期間含む）
- ・ 参加：福祉保健活動拠点登録団体（8団体）  
栄区内の障害者施設（6施設）

### 3 他の関連組織とのネットワーク

#### (1) 関連組織及び地域との連携

- ・ 法人組織の部会・分科会他各種会議を活用し、地域団体や関係機関との交流・連携を図りました。
- ・ 部会、分科会では情報共有や研修会を行いました。（当事者団体部会、専門機関部会、地区社協分科会、ボランティア市民活動団体分科会、福祉関係団体分科会、当事者団体分科会、専門機関団体分科会）
- ・ 地域交流コーディネーター連絡会にて各ケアプラザのボランティア育成やコーディネートについて情報交換を行いました。
- ・ 傾聴ボランティア養成講座を開催しました。

#### (2) 地域の福祉保健課題への理解と協力

新たな生活ニーズや深刻化した生活ニーズに対し、社会福祉協議会がこれまで培ってきた地域活動支援や人材育成のノウハウ、社協の持つネットワーク等資源を活用し、地域での見守り体制づくりや助け合いに関わる人の層を厚くし、地域の福祉力を強化することに取り組みました。

- ・ 食支援
- ・ 生活困窮者支援
- ・ 栄区フードパントリー（7、12月）7地区社協共催

## 4 その他

### (1)職員体制、育成

- ・常勤職員 2 名  
（拠点管理運営担当職員、ボランティア業務担当職員）
- ・非常勤職員 6 名  
拠点業務 3 名（ローテーションで常時 1 名体制）  
ボランティアコーディネーター 3 名（月～土、9 時～17 時）  
ボランティアコーディネーターを常時配置し、ボランティア事業の強化を図りました。

## 5 施設の適正な管理・運営について

### ア 施設の維持管理について

栄区福祉保健活動拠点管理要綱に沿って適正な管理を行いました。

#### <開館時間>

- 月～土：午前 9 時～午後 9 時（年末年始を除く）
- 日・祝：午前 9 時～午後 5 時

#### <建物・設備の保守点検、小破修繕>

- ・消防点検設備保守点検(業者委託)年 2 回(7 月、1 月)  
消火器具、非常警報器具および火災報知器の機能保持のための点検。
- ・自動ドア保守点検(業者委託)  
自動ドア各部及び付属機器を精密に点検、調査することにより、長期使用と故障を事前に防止。

#### <清掃業務について>

- ・日常清掃業務(業者委託)  
月～金(祝日・年末年始を除く)  
廊下・湯沸室・風除室・トイレの清掃
- ・定期清掃(業者委託)  
床面清掃、窓ガラス清掃、エアコン・換気扇清掃  
害虫駆除

#### <エアコン点検>

- ・室内機、室外機の点検(業者委託)

#### <警備業務について>

- ・機械警備保守業務(業者委託)  
盗難および不良行為の拡大防止  
火災の拡大防止

#### <植木剪定について>

- ・8 月実施

#### イ 苦情受付体制について

「栄区社会福祉協議会苦情解決規程」および「横浜市社会福祉協議会苦情解決規則」に基づく苦情相談マニュアルを準用して苦情受付体制を整えました。

また、「ご意見箱」を設置し利用者の要望や提案に対応できるようにしました。

##### <苦情解決への対応手順>

- ①苦情・相談の申出・受付
- ②苦情受付の報告・確認
- ③解決に向けての話し合い
- ④解決結果の通知
- ⑤苦情解決状況の公表

##### <苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情受付担当者並びに苦情解決責任者を明記し、施設内に掲示をしました。

#### ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

##### ・連絡体制

拠点内、法人内、市社協ならびに区役所との連携体制を整え、災害時に備えました。

##### ・職員の役割分担

危機管理マニュアルに沿って、職員の役割分担を徹底し、緊急時に備えました。

##### ・地域や関係機関との連絡体制

横浜栄・防災ボランティアネットワークの活動を通して、地域や区の防災体制と連携しながら、災害救護活動ができるよう協議・訓練を行いました。

#### エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市栄区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規定」などに基づき、個人情報の保護に努めました。

- ・実施するあらゆる事業を通じて個人情報の保護に努めました。
- ・個人情報取り扱いに関する研修会を実施しました。

#### オ 環境への配慮及び取組について

##### ・ゴミの発生抑制に関する取り組み

各部屋にゴミ箱は設置せず、各利用団体で原則持ち帰ることを徹底しました。

##### ・再利用・再使用に関する取り組みについて

個人情報の記載のない用紙の裏面利用や使用済み封筒を再利用しました。

内部で使用する資料は、可能な限り裏紙を再利用しました。

##### ・リサイクルに関する取り組み

使用済みのコピー機トナー、プリンタートナー、印刷機トナー、カートリッジは購入した業者へ回収してもらいました。

令和5年度 横浜市栄区福祉保健活動拠点 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>15,095,000</b>	<b>689,000</b>	<b>15,784,000</b>	<b>15,581,712</b>	<b>202,288</b>	横浜市より
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）</b>	<b>1,306,000</b>	<b>0</b>	<b>1,306,000</b>	<b>1,251,878</b>	<b>54,122</b>	
<b>雑入</b>	<b>192,000</b>	<b>58,000</b>	<b>250,000</b>	<b>245,540</b>	<b>4,460</b>	
印刷代	192,000	58,000	250,000	245,540	4,460	コピー機・印刷機利用料金
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	1,000	0	1,000	0	1,000	手数料収入
<b>収入合計</b>	<b>16,594,000</b>	<b>747,000</b>	<b>17,341,000</b>	<b>17,079,130</b>	<b>261,870</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>9,761,000</b>	<b>400,000</b>	<b>10,161,000</b>	<b>9,321,959</b>	<b>839,041</b>	
給与・賃金	8,351,000	400,000	8,751,000	8,193,364	557,636	
社会保険料	678,000	0	678,000	461,711	216,289	
通勤手当	360,000	0	360,000	483,184	△ 123,184	
健康診断費	15,000	0	15,000	6,000	9,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	357,000	0	357,000	177,700	179,300	
<b>事務費</b>	<b>1,137,000</b>	<b>247,000</b>	<b>1,384,000</b>	<b>2,139,347</b>	<b>△ 755,347</b>	
旅費	0	0	0	1,272	△ 1,272	
消耗品費	370,000	247,000	617,000	872,347	△ 255,347	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	15,000	0	15,000	26,465	△ 11,465	領収書作成
通信費	130,000	0	130,000	137,669	△ 7,669	電話代、インターネット料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	328,930	△ 328,930	ロッカー、机、掃除機等
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	4,000	0	4,000	3,550	450	施設賠償責任保険
職員等研修費	0	0	0	0	0	
振込手数料	30,000	0	30,000	28,910	1,090	
リース料	563,000	0	563,000	566,280	△ 3,280	コピー機、印刷機、AED
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	25,000	0	25,000	173,924	△ 148,924	NHK受信料、広報費支出、ネットワーク分担
<b>事業費</b>	<b>1,306,000</b>	<b>0</b>	<b>1,306,000</b>	<b>1,251,878</b>	<b>54,122</b>	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,306,000	0	1,306,000	1,251,878	54,122	
<b>管理費</b>	<b>3,660,000</b>	<b>100,000</b>	<b>3,760,000</b>	<b>4,365,946</b>	<b>△ 605,946</b>	
光熱水費	1,300,000	100,000	1,400,000	1,056,446	343,554	
清掃費	1,051,000	0	1,051,000	990,000	61,000	日常清掃、定期清掃
修繕費	300,000	0	300,000	300,000	0	
機械警備費	523,000	0	523,000	522,720	280	施設内警備
設備保全費	206,000	0	206,000	36,300	169,700	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	36,000	0	36,000	36,300	△ 300	消防点検
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	170,000	0	170,000	0	170,000	コピー機、自動ドア保守
共益費	0	0	0	0	0	
その他	280,000	0	280,000	1,460,480	△ 1,180,480	ゴミゼロルート回収費、第三者評価、剪定料
<b>公租公課</b>	<b>730,000</b>	<b>0</b>	<b>730,000</b>	<b>0</b>	<b>730,000</b>	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	730,000	0	730,000	0	730,000	消費税、収入印紙
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>16,594,000</b>	<b>747,000</b>	<b>17,341,000</b>	<b>17,079,130</b>	<b>261,870</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費 収入	1,306,000	0	1,306,000	1,251,878	54,122	
自主事業費 支出	1,306,000	0	1,306,000	1,251,878	54,122	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。